

教室活動再開!! 参加者受付中!!



マスク着用



自宅検温の励行



手指の消毒



定期的な換気



同じ向きと間隔



備品の消毒

教室開催時はコロナウイルス対策に万全を尽くして開催します。

私達は、コロナ禍においても、「今できることを全力で!!」をモットーに、心身共に健康で自分らしく輝ける、New life styleを地域の皆様に提供できるように頑張っていきたいと思っています。(理事 吉澤麗子)

基礎技術を楽しく学びます。 フラットバレーボールスクール



対象: 小学3年生～6年生
土曜日(月3回): 19:00～20:30
会場: 城山中学校体育館

表現豊かに、コミュニケーションを通してチアリーディングの基礎を学びます。 チアリーディング(ホワイト・ブルー)教室



対象: (ホワイト) 年中～小学2年生 (ブルー) 小学3年生～中学生 会場: 城山中学校体育館
水曜日(月3回): (ホワイト) 18:45～19:45 (ブルー) 19:30～21:00

バランス力、瞬発力、投力などの能力発達を目指しています。 子供たちの屋台村教室



対象: 小学1年～4年生
金曜日(月3回): 17:45～18:45
会場: 婦中体育館

ストレッチポールなどを使いながら体幹を鍛え、より健康な身体づくりを行います。 リフレッシュヨガ教室



対象: 一般 月曜日: 19:30～21:00
会場: ふれあい館 1階 軽運動室

騎士道からくる礼儀正さ、華麗なプレイ、頭脳の駆け引きなど魅力があり、心身ともに鍛えられる競技です。まず、体験から始めよう。 Jr.フェンシングクラブ



対象: 小学3年～中学生 会場: 婦中体育館
水曜日・金曜日: 19:30～21:00

おでかけウォーク 八尾の穴場ウォーキング

11月14日(日) ※雨天決行

受付: 八尾町民ひろば 管理棟前
9:00～9:20

スタート: 9:30 ゴール: 13:00ごろ

坂道・階段・路地裏の道 約6km 寄り道しながら

風の案内びととボランティアスタッフがご案内します。

参加費: 2,000円(昼食・飲み物代含む) ※当日受付にて

定員: 30名程(申込順)



フラット祭 mini チア&ダンス教室 発表会

令和4年 2月13日(日) 午後

会場: ふれあい館 ホール

参加教室: チアリーディング

HIPHOP

からだであそぼっ



1泊2日のフラット スキー教室

令和4年 1月22日(土)・23日(日) 予備日: 1月29日(土)・30日(日)

場所: 牛岳温泉スキー場 対象: 初級・中級の小学4年生～6年生 定員: 15名

※状況によっては日帰り開催になります ★電話でのお申し込みができます!お気軽にお問い合わせ下さい★

「スキーは初めて」、「スキー靴の履き方がわからない」
「学校のスキー教室前に練習しておきたい」
そんな皆さんにおススメの教室です。



令和3年度 富山県スポーツフェスタ

元気とやまスポレク交流大会 2021 富山地区会場

11月27日(土) 10:00～14:00 会場: グランドプラザ

楽しさいっぱい 大人も子供もみんな集まれ!



発行/NPO法人ふちゅうスポーツクラブ 〒939-2727 富山市婦中町砂子田1-1 婦中体育館内
TEL&FAX 076-466-4333 jim@fuchusports-c.jp

スポーツライフを楽しむ人のためのクラブ広報紙

Vol.22 2021.10.30

会員数674名(10月1日現在)



おでかけウォーク 氷見 比美乃江公園展望台にて

さあ! 前へ進もう!!

部活動の新しい枠組みに備えて



ミニバスケットボール交流大会

バスケットボールクリニック(体験会)

U-10バスケットボール大会

チャレンジウォーク

速星駅から富山駅までのウォーキング

おでかけウォーク

ベルモンタで行く氷見

フラット指導者講習会

ポジティブ感情を高めるメンタルトレーニング

チャレンジウォーク 富山城址公園前にて

一緒に活動する スポーツ少年団 クラブチーム サークル を募集しています。

部活動の新しい枠組みに備えて

理事長 中谷忠義

2022年度から総合型クラブの登録・認証制度が始まります。

国は第2期スポーツ基本計画(平成29年3月24日文部科学大臣決定)において、私たち総合型クラブと行政等が、協働した公益的な取組の促進を図るため、登録・認証等の制度を整備することになりました。

中学校の休日の運動部活動を学校外の地域活動に

また一方で、スポーツ庁は中学校の休日の運動部活動を学校外の地域活動に移していくための具体的な議論にはいり、運営団体や指導者などの受け皿づくり、既存の大会の改革などについて有識者で話し合いを始めています。

少子化によってチームに必要な人数を学校単位でそろえ難く、子どもが希望するスポーツに親しめないことや、教員の長時間労働の要因にもなって部活動の見直しが指摘されています。

部活動の受け皿としてのクラブの可能性

はっきりとした指針は出ておりませんが、総合型クラブがその受け皿になっていくことは十分に考えられることです。

当クラブも設立当初より、スポーツ少年団や中学部活動との連携を強く訴えてきました。すでに、フェンシングや陸上、バスケットボールなどでは、連携した活動が行われています。

より良いスポーツの枠組みを創り、それを支える地域のスポーツ団体として今後も活動して参ります。



部活動と連携して行われているスポーツクラブの活動

ミニバスケットボール交流大会



本事業はスポーツ振興くじ助成事業です。

5月1日(土) 会場：富山市婦中体育館

5月1日(土)婦中体育館にて、2年ぶりに第2回フラット杯を開催しました。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、大会の開催に向けて、運営スタッフ保護者一同で対策について話し合い、県内のみ5チームにて規模縮小した大会としました。保護者の観戦も含め、入場者数に制限を設けたため、大会参加は6年生



中心とした限られたメンバーのみになってしまいましたが、フリースロー大会は全員で盛り上がり、子供達は楽しそうでした。

(婦中フラットバスケットボールクラブ 指導者 小池美春)



バスケットボールクリニック(体験会)

U-10バスケットボール大会



本事業はスポーツ振興くじ助成事業です。

6月27日(日) 会場：富山市婦中体育館

6月27日(日)婦中体育館にて、ミニバスケットボールU10交流試合を開催しました。新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、富山市内の4年生以下のチームを3チーム招待しました。普段、なかなか試合の機会が無い子達が、初めてユニフォームを着て、試合を体験しました。



試合までの間に、ルールを覚えたり、シュートの練習を頑張りました。指導者・保護者ともに、子供達の成長を感じられるとても良い大会でした。

(婦中フラットバスケットボールクラブ 指導者 小池美春)



チャレンジウォーク

速星駅から富山駅までのウォーキング

5月30日(日)第1回お出かけウォークは、参加者50人がJR速星駅を出発し富山駅をめざす約9キロのコースで行われました。

速星駅から線路沿いに一路鵜坂駅へ。初めての鵜坂駅にあちこちから驚きの声。次の北日本新聞越中座では見学は中止になっていましたが、1回目の休憩ポイントとしてお菓子をほおばりました。その後は田んぼ道を井田川の堤防へと抜けると360度の景色。傍らにいた参加者同志の尽きないおしゃべりに、心も体も満たされていくのが感じられました。

いつもは車でアツという間に渡る富山大橋を、立山連峰を眺めながら悠々と歩き、富山城・県庁前公園の噴水の横を抜けると、ゴールの富山駅に到着！参加者のやり切った感満載の笑顔があふれていました。

3回の下見ウォークや当日のボランティアスタッフのみなさんありがとうございました。参加費の一部3,216円はコロナ対策として市に寄付されました。(担当理事 高野眞生)



速星駅前をスタート



べるもんた前で記念撮影

お出かけウォーク べるもんたで行く氷見

正式名『ベル・モンターニュ・エ・メール』、「美しい山と海」の意味で、城端・氷見線走る観光列車です。参加希望者が多かったため、急遽予定を7月11日(日)と翌週18日(日)の2日間にわけ、30名が参加しました。

高山線・あいの風富山鉄道を乗り継ぎ高岡駅へ。べるもんたが到着すると興奮は最高潮！車窓から真っ青な雨晴海岸が見えると、一斉に歓声があがりました。

氷見に到着後は藤子不二雄氏のマンガキャラクターが点在する市街を散策。電車とウォーキング、そしておしゃべりをしながらの見聞を広げた1日となりました。(担当理事 高野眞生)



氷見光禪寺のキャラクター石像前にて

フラット指導者講習会

ポジティブ感情を高めるメンタルトレーニング

株式会社メンタリスタ 代表取締役 大儀見 浩介 氏をお迎えしてリモートでの講習会

今年度の指導者講習会のテーマは「ポジティブ感情を高めるメンタルトレーニング」とし、コロナの影響でイベント等いろいろなことが、中止になっている中、私たちはどのように過ごしていけばよいのかを株式会社メンタリスタの代表取締役大儀見浩介氏に、感情論だけではなく、様々な研究データをもとにわかりやすく講義していただき、新たな気づきの場となりました。

また今回は、クラブ初のリモートでの開催となり今後の活動の広がりにも繋る機会となりました。コロナの影響でいろいろな制限がありますが、ネガティブにばかり捉えず、発想を切り替え、柔軟な対応ができる環境作りの取り組みを行っていききたいと思います。(担当理事 吉澤麗子)

